

因島土生小学校Conversion

—つなぐ・広がる島と人—

倉下 未来

[指導教員：武庫川女子大学教授 三好 庸隆]

1. 設計の背景と目的

「学校」それは単に学びとしての場だけではなく、各地域にとって様々な世代間の交流を図る場としても機能している。

しかし、文部科学省によると、近年、少子化による児童数の減少や市町村合併を背景に学校の統廃合が増加傾向にあり、公立学校では平成4年から平成13年までの間に2000校以上が廃校になっているという。今後もさらに増加すると見られ、地域コミュニティの希薄化に拍車がかかっている。

そこで、各自治体によって廃校を「社会教育施設」や「体験・宿泊施設」等に有効活用し、地域活性化を担う施設へとコンバージョン（用途変更）を図っている。

本設計では、2015年3月に閉校した母校の小学校を計画対象地とし、島民をはじめ来島者の憩いの場として、人と人、まちと人がつながり、新たなコミュニティやアクティビティ創出の場となるような施設を提案する。

2. 計画地

計画地は広島県尾道市、瀬戸内海に位置する因島土生町である。因島の南部に位置し、造船を基幹産業に発展していったまちであり、人口 4884 人（平成 27 年度）で、因島の中心市街地として役所や保健医療施設、商工業が集積している。土生小学校は上記の中心市街地から外れた場所にあり、西に海、東を山に囲まれた自然豊かな環境に立地している。



図1 計画対象地

2-1 計画対象校について

1873 年（明治 6 年）の創立から 2015 年の閉校まで 142 年の歴史があった学校である。現在は 1960 年代に竣工した RC 造 3 階建ての校舎が 2 棟と体育館、プール、グラウンドが残っており、今後の利用について土生区長会長曰く、運営団体が出てこない場合、来年に取り壊す方針であるという。

2-2 土生町地域の現況

しまなみ海道の開通に伴う人口の流出や少子高齢化に伴い、人口が減少傾向である。また、団塊世代以上が多く世帯数も

キーワード：学校、コンバージョン、地域、コミュニティ、交流

多いことから、単身のお年寄りが増加している。

さらには、建物の老朽化や集客・娯楽施設の不足などが問題視されている。

3. 設計の概要

3-1 コンセプト

「つないで広がる島と人」を大きなコンセプトとし、「地域コミュニティの活性化」と「交流人口の拡大」を軸に、まちの新たなシンボルとして「人と人、まちと人のつながりを育む」ことを目指した複合施設とする。

3-2 提案内容

RC 造の空間変容として東西に長い既存校舎に対し、建物を南北軸に突出させる形で増築し、空間に変化を加えると共にコリドーで既存校舎同士、既存と新設の建物をつなぎ、回遊性のある施設を提案する。以下にその提案をまとめる。

A：1 階にカフェや、因島著名人ギャラリー等、アトリエ、料理教室等、屋上に屋上菜園を設け、地域に開けた賑わい・交流ゾーンと位置付ける。

B：ゲストハウス。

- ・1 階：共用ラウンジ・ダイニング
- ・2 階：女性専用の部屋 3 階：男性専用の部屋
- ・屋上：屋上庭園、天文台、VIP ROOM

C：体育館は従来通りの用途で地域住民と宿泊客に開放し、スポーツを通じた交流を促す場とする。

D：新設のダンス&リトミック教室とワークショップスペース。アーティスト・イン・レジデンスの一環として国内外のアーティストの活動の場とし、様々なダンスや音楽、アート等に触れることができる場とする。

E：新設の囲碁サロン。幕末に活躍した囲碁の名手「本因坊秀策」の生誕地である因島。市技を「囲碁」としたまちづくりにも注力しており、本提案ではお年寄りを始め子どもも囲碁を楽しめるサロンとし、異世代交流を図る場とする。

F：温水プール施設。幼児用・成人用と深さを変えた 2 つのプールにジャグジーを設け、様々な世代間に愛される場とする。

G：コテージ。木造 2 階建てで、トップライトが付いた片流れ屋根とし、星空を眺めることができるのが特徴である。また、1 階にサイクリスト客に配慮して自転車の手入れ等ができる土間スペースを設ける。

H：芝生を敷き、緑豊かな広場として犬のお散歩スポットや地域のイベント会場など、皆の憩いの場とする。



図2 全体配置図及び1階平面図

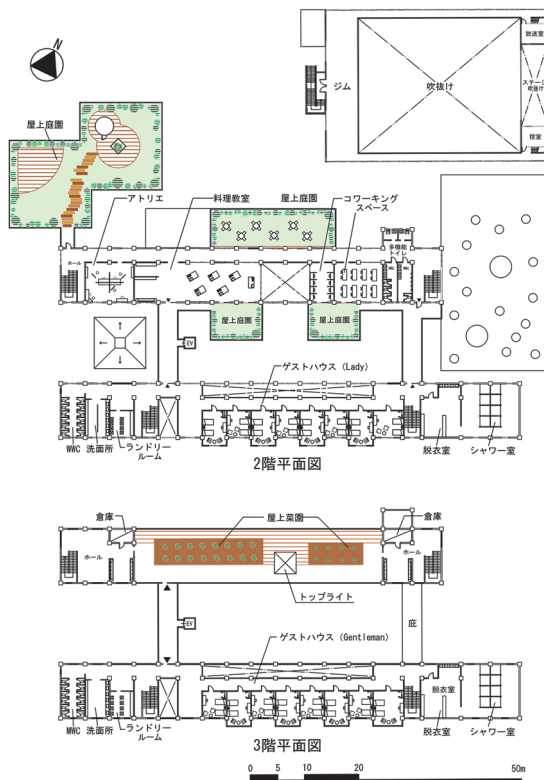


図3 各階平面図



図4 模型写真

参考文献

- 1) 文部科学省ホームページ, <http://www.mext.go.jp>
- 2) 尾道市ホームページ,
<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp>
- 3) 因島市役所 因島瀬戸田地域教育課, しまおこし課
・都市計画図
・土生小学校校舎のコピー図面